

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 2175
部 名	企画部	課 名	広報課	課長名	白井 誠一
事務事業名	新聞広告による広報				
予算上の事務事業名	新聞広告による広報				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	36110	
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第6章 高度情報化への対応を図ります				
基本施策名	第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進				事業開始年度
施策名	第1施策 情報通信メディアを活用した行政サービスの推進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市広聴広報規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント				▼
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>本市の施策や観光情報を、各社新聞紙面上に広告として掲載することにより、広く一般に周知する。</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>市内外の新聞購読者。 (主に県央市町村)</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>時期 掲載紙 内容  4月：神奈川 市民桜まつり  神奈川・毎日・産経・朝日 鯉のぼり・大凧まつり  7月：東京・神奈川・相模経済・武相 相模原の夏祭り  (上溝夏祭り・納涼花火大会・橋本七夕・東林間サマーわぁ！ニバル)  8月：読売 フォトシティさがみはら  10月：神奈川 フォトシティさがみはら  12月：神奈川 正月行事（寒中水泳・田名八幡宮の的祭・消防出初式）  通年：「ぶらり相模原」として、神奈川新聞にコラムを掲載（年48回）</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	類似事業：ラジオ広報⇒エフエムヨコハマ及びエフエムさがみにて、放送枠を買い取り本市のイベント等について ラジオ広報を放送している。 エフエムヨコハマ・・・毎月第1・3水曜日				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	1,480	1,784	1,796	1,654	1,654
一般財源	1,480	1,784	1,796	1,654	1,654
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	508	512	509	509	509
事業コスト合計	1,988	2,296	2,305	2,163	2,163
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	新聞広告による広報（ぶらり相模原を除く）			対象名称と単位	掲載回数（回）
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	1,481	1,011	1,006	1,251	1,251
対象数	13	12	13	15	15
単位あたり経費(円)	113,923	84,250	77,385	83,400	83,400
前年度比		0.74	0.92	1.08	1.00

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	掲載回数(回)	指標式と指標の説明	年間掲載回数(回)		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	13.0	12.0	13.0		
目標	13.0	12.0	13.0	15.0	15.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	掲載回数(回)	指標式と指標の説明	年間掲載回数(回)		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	13.0	12.0	13.0		
目標	13.0	12.0	13.0	15.0	15.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		新聞という媒体により、広く市民等に対して本市の情報を周知することは今後も必要と考えられ「現状維持」とする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
ラジオ放送でも、広報活動を行っており、イベントの告知等において、掲載と放送のタイミングを連携し、集中的に行うことによって、更なる効果を得られる可能性がある。			民間知識の導入によりより効果的な広告効果を得られる可能性がある。ただし、対費用効果の面で慎重に検討を続ける必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業を推進する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			